

< N P O 法人等の非農家等との連携を目標としている事例 >

## 新規就農者の育成と集落全員で農地を守る取組

### 1. 集落協定の概要

市町村・協定名	山口県熊毛郡平生町・小郡				
協定面積 9.5ha	田 (60%)	畑 (40%)	草地	採草放牧地	
	水稻	みかん			
交付金額 145万円	個人配分			45%	
	共同取組活動 (55%)	役員手当			3%
		集落会合費			2%
		水路・農道管理費			18%
		景観作物作付け			2%
		事務費			1%
		工事費			29%
協定参加者	農業者16人、非農家2人				

### 2. 集落マスタープランの概要

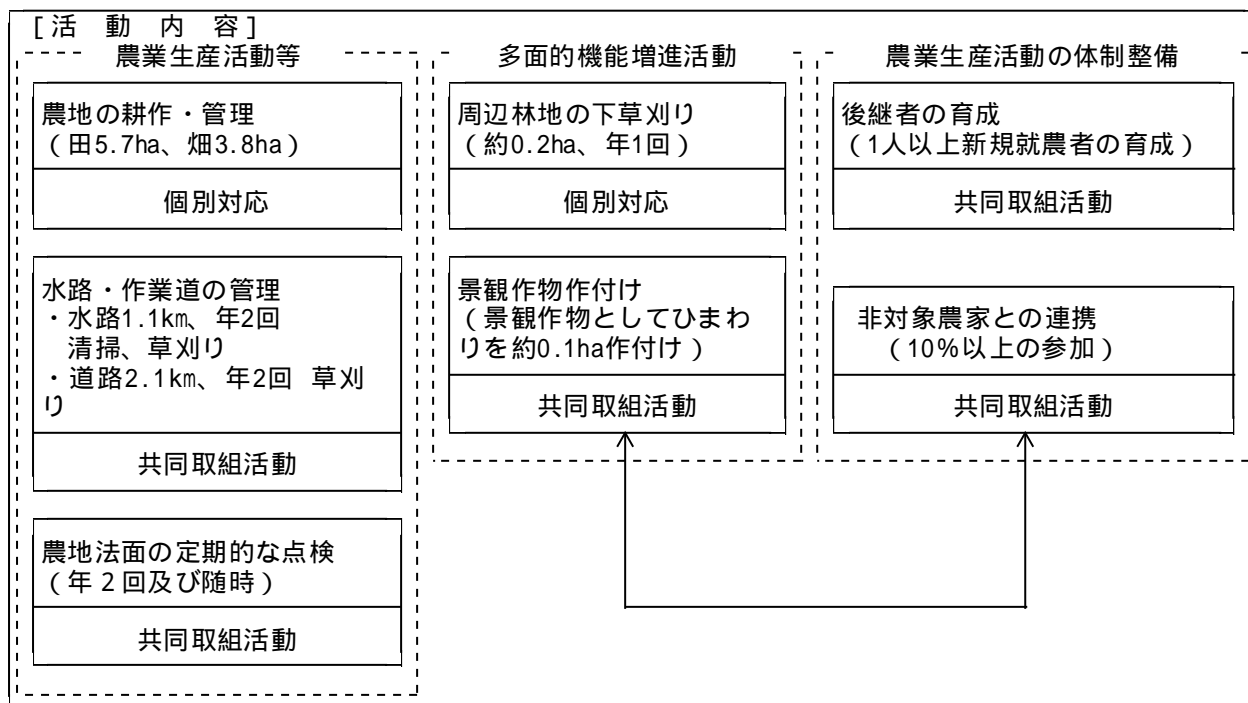
#### ・集落マスタープラン

新たな担い手として新規就農者を育て、高齢者農家等の連携を図ることにより、農業生産活動等の体制整備を進める。

#### ・5年間の目標

後継者の育成（1人以上の新規就農者の育成）をする。

高齢者農家等集落内の他の農家との連携を図り、農道、町道、用排水路の草刈り作業等の多面的機能増進活動の共同化を定着させる（非対象農家2名以上の参加）。



### 3. 取組の経緯及び内容

- ・前期対策において、集落協定を締結し農業生産活動を行ってきた。しかしながら、高齢化や後継者不足が深刻化するなか、協定外の地域では耕作放棄地や放任園が増加することにより集落の良好な景観が失われつつあった。
- ・本対策については、まず集落関係者で十分な話し合いを行うこととした。
- ・その結果、集落の良好な景観を維持・改善するため、非農家を含めた集落全戸で農地の保全活動と景観維持に取り組むこととし、集落協定が締結された。
- ・協定では、農道、町道、用排水路の草刈り作業は全戸で行ない、景観作物も作付けるなど、営農活動が継続できるよう良好な環境整備に努めている。
- ・今後は、新規就農者の育成を行うこととしている。

#### 農用地等保全マップ



#### 【マップの解説】

- ・水路、農道の補修箇所を記入し、実施箇所に関する情報を共有化している。（箇所数は4箇所となっている。）



共同作業（水路清掃）



共同作業（農道清掃、草刈り）

#### [平成21年度までの取組目標]

後継者の育成（1人以上の新規就農者の育成）

集落全体での共同作業による維持管理労力の軽減（非対象農家の参加2人以上）